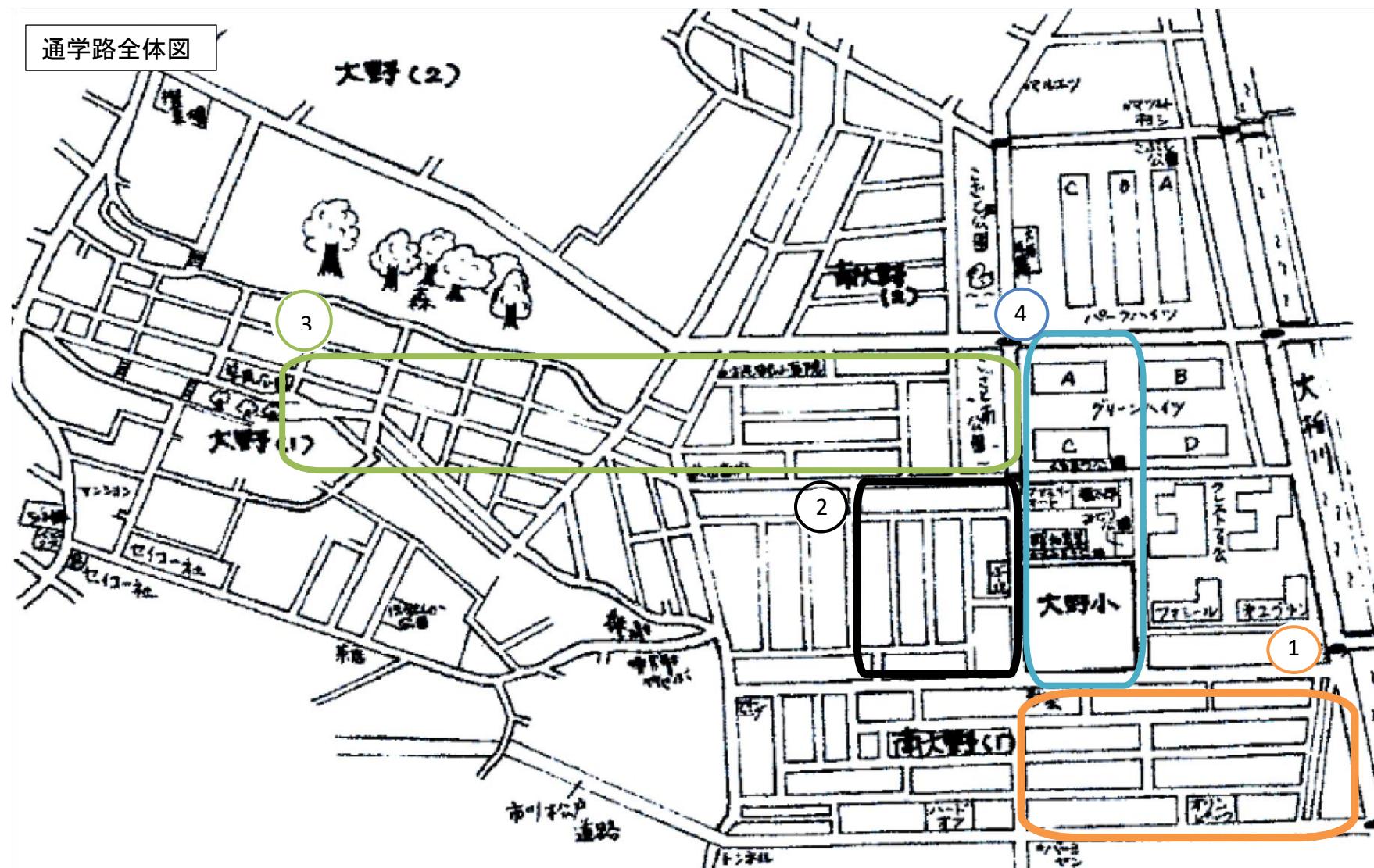


送迎パトロール活動報告書まとめ

(令和6年9月～令和7年2月分)

※朝の一聲運動は感想ノート廃止のため除外



1

- ・教会脇の道は細いが、車・歩行者ともに多く、注意が必要だと感じた。
- ・友達と楽しく登校する姿が見られた。

2

- ・こざと南公園付近で横並びで歩く女子児童が目立ち、通行の妨げになっていた。また、車道を歩く児童もいた。
- ・ブーケ前の横断歩道はみんな左右を確認し、気を付けて渡っていた。

3

- ・すけろく坂の横断時、車がスピードをあげていて停まってくれず、危ないと感じた。

4

- ・グリーンハイツの信号で見守ってくださる方がいるお陰で、安全に横断できてありがたかった。
- ・児童も歩道を安全に歩いていた。

【まとめ】

前期同様、教会付近やすけろく坂周辺では、交通量が多く、危険を訴える意見があった。

反対に、正門前の通りや歩道が整備されている箇所では、歩行者(児童)のマナーを指摘する声があった。

書記の自宅が大野小のすぐ近くということもあり、個人的にも、横に広がって歩く・追いかけ合いながらの下校・雨上がりに傘を振り回す等の行為を度々見かけることがある。

小さな子どもやお年寄りも多い地域のため、車との事故のみでなく、歩行者同士や自転車とのトラブルについても注意喚起が必要だと感じた。

〈送迎パトロールの活動について〉

前回、報告書の提出件数が少ないと理由からまとめの提出を見送ったものの、今回(11月～2月)は提出数0件であった。年間を通しての総数も、昨年度(36件)今年度(28件)と、1クラス程度の回収率に留まっている。

月別でみると6月が最も件数が多く、手紙配布の翌月であることや比較的過ごしやすい気候が関係しているように思う。

11月～翌年4月にかけては、昨年および今年度ともに提出数ほぼ0となっており、手紙【「送迎パトロール」のお願い】に記載している学年別の強化月間は意味をなさない状況となっている。

また、校外活動委員内においても、活動内容を把握していない・安全プレート活動と混同している方もおり、活動内容の見直しが必要と思われる。